（第1面）

産業廃棄物処理計画書

平成29年6月26日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 名古屋市東区泉一丁目22番22号

氏 名 戸田建設株式会社名古屋支店

執行役員支店長 長田 眞一

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 052-951-8581

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	戸田建設株式会社名古屋支店
事業場の所在地	当該管轄事業場
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	完工高 27,863（百万円） ※名古屋支店
③従業員数	307名 ※名古屋支店 2017年3月1日現在
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) (建築部門) 新築・増築工事から排出される産業廃棄物を対象に、延床面積当たりの排出総量の削減を環境目標に掲げ排出抑制に努めている。 (土木部門) チェックシートを活用し、搬入の抑制や場内処理の工夫による排出抑制に努めている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ゼロエミ推進現場を毎年選定し、リサイクル率85%以上に向け建設に関わる副産物の適正な循環的利用を推進し、環境負荷の低減を図っている。また、ゼロエミ活動を通じ「環境モラル」の向上を図る。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・梱包材の削減や、工場加工・プレカット等による搬入物の削減 ・金属くずなどの有価物 ・汚泥の天日乾燥による減量化・安定化など場内再生利用の工夫

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・新築工事については、名古屋支店指定推薦業者のみ委託契約を基本としている。 ・委託契約に先立ち、優良認定処理業者以外の全ての処理業者の現地確認を1回/年実施し、適切と判断したのち委託処理を行っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物は、再生利用、熱回収ができる業者へ委託する。 ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・電子マニフェスト仲介業者イーリバースによる電子委託契約を支店推薦業者の中で実施しているが、今後更に増やしたい。 		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 1 処理工程図

新築工事

名古屋支店指定推薦業者のみ委託契約→電子マニフェスト利用

解体工事

がれき類等、再生処理業者に委託→再生砕石として再資源化

委託契約する全ての産廃業者を現地確認後→マニフェスト発行

電子マニフェスト→web画面上で照合確認

紙マニフェスト→返却されるB2、D、E票を照合

別添 2 管理体制図

建築部門 建築環境・品質管理部品質管理課、建築環境・品質管理部環境管理課
部長→主任

土木部門 土木工事事品質管理課、土木工事事環境管理課
課長→係員

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(平成28年度)実績量
 計画:今年度(平成29年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	4.8	4.3	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8	4.3	0.0	0.0	4.8	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
廃油	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
廃プラスチック類	45.3	40.8	-	-	-	-	-	-	-	-	45.3	40.8	24.6	22.1	45.3	40.8	0.0	0.0	0.0	0.0
紙くず	6.5	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	6.5	5.9	6.5	5.9	6.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
木くず	103.4	93.1	-	-	-	-	-	-	-	-	103.4	93.1	101.5	91.4	103.4	93.1	0.0	0.0	0.0	0.0
金属くず	0.6	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラス陶磁器等くず	27.3	24.6	-	-	-	-	-	-	-	-	27.3	24.6	27.3	24.6	27.3	24.6	0.0	0.0	0.0	0.0
廃石膏ボード	122.8	110.5	-	-	-	-	-	-	-	-	122.8	110.5	13.8	12.4	122.8	110.5	0.0	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	2,659.2	2,393.3	-	-	-	-	-	-	-	-	2,659.2	2,393.3	74.4	67.0	2,659.2	2,393.3	0.0	0.0	0.0	0.0
アス・コン片	197.9	178.1	-	-	-	-	-	-	-	-	197.9	178.1	144.0	129.6	197.9	178.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他がれき類	52.2	47.0	-	-	-	-	-	-	-	-	52.2	47.0	31.2	28.1	52.2	47.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物(安定型)	12.5	11.3	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	11.3	10.6	9.5	12.5	11.3	0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物(管理型)	149.7	134.7	-	-	-	-	-	-	-	-	149.7	134.7	79.0	71.1	149.7	134.7	0.0	0.0	0.0	0.0
石綿含有産業廃棄物	270.1	243.0	-	-	-	-	-	-	-	-	270.1	243.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	3,652.4	3,287.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,652.4	3,287.2	513.5	462.2	3,382.3	3,044.2	0.0	0.0	0.0	0.0